

# 第2次群馬県企業局経営基本計画 進捗状況

(令和5年度実績)

令和6年7月  
群馬県企業局

# I 電気事業



## 経営方針 (主な施策の方向性)

- (1) 電力の安定供給
- (2) 再生可能エネルギーの利用拡大と地産地消
- (3) 収益力の向上と効率的な運営

### < R5年度の取組 >

#### (1) 電力の安定供給

- ・水力発電所リニューアル
  - 四万発電所 工事中
  - 白沢発電所 工事中
  - 関根発電所 修繕工事中
- ・ICT等を活用したDXの推進
  - 管理総合事務所集中監視制御システム更新工事完了
  - タブレット端末を用いた巡視点検を一部運用開始

#### (2) 再生可能エネルギーの利用拡大と地産地消

- ・新規発電所の建設
  - 美野原用水発電所の事業化決定
- ・電源群馬水カプランの活用推進
  - 5社に供給
- ・地産地消型 P P A (群馬モデル) の創設
  - エネルギーの地産地消を推進する新たな取組を創設
- ・水素エネルギー利活用
  - 契約締結、基本設計を実施
  - 事業会社「(株)グリーンエナジーぐんま」を設立

#### (3) 収益力の向上と効率的な運営

- ・売買契約における一般競争入札への移行
  - F I T対象及びP P Aを除く水力発電所について一般競争入札を実施
- ・発電所等を地域活性化の資源として活用
  - ハツ場発電所のプロジェクションマッピングの一般見学を実施

## 数値目標

| R12目標         |               | R5実績                            | 評価 |
|---------------|---------------|---------------------------------|----|
| ・ 運転可能率       | 98.3% → 99.0% | 99.2%                           | 順調 |
| ・ 水力発電所リニューアル | 4か所           | 施工中2発電所<br>修繕工事1発電所             | 順調 |
| ・ 新規発電所の建設    | 5か所           | 施工中1発電所<br>設計中1発電所<br>事業化決定1発電所 | 順調 |



〔美野原用水発電所完成イメージ〕



〔ハツ場発電所プロジェクションマッピング〕



〔霧積発電所建設予定地〕



〔ほたかのめぐみ かわば発電所建設予定地〕

## II 工業用水道事業



| 経営方針<br>(主な施策の方向性) |
|--------------------|
| (1) 強靱な工業用水道の構築    |
| (2) 収益力の向上と効率的な運営  |
| (3) 良質な工業用水の供給     |

| 数値目標   |  |  |           |
|--|--|--|-----------|
| R12目標  | R5実績   |  | 評価        |
| ・年間契約水量<br>72,327千m <sup>3</sup> → <b>75,092千m<sup>3</sup></b> | 72,292千m <sup>3</sup><br>(-35千m <sup>3</sup> ) |  | <b>遅延</b> |
| ・渋川工水の更新・改良 0% → <b>100%</b><br>(浄水処理能力の耐震化率)                  | 0%※1   |  | <b>順調</b> |
| ・管路耐震化率 39.6% → <b>100%</b>                                    | 42.7%<br>(吾妻川横断耐震化で100%)                       |  | <b>順調</b> |

### <R5年度の取組>

#### (1) 強靱な工業用水道の構築

- ・ 渋川工業用水道の更新・改良（耐震化）  
濃縮槽実施設計委託の実施  
配水管強靱化（吾妻川横断部）基本設計委託の実施
- ・ 職員の技術力向上に向けて、保安研修を実施
- ・ 配水管路漏水事故を受け、管路付帯設備の修繕、補強工事を順次、実施

#### (2) 収益力の向上と効率的な運営

- ・ 給水価格の適正化  
渋川工業用水道、東毛工業用水道において、電気料金の急激な高騰等や今後の設備更新に対応するため、アセットマネジメント※2を用いて今後の収支計算を行い、料金改定を検討
- ※2 施設・設備の老朽化が進む中で持続可能な事業運営を目指すため、中長期的な視点に立ち施設・設備の更新等を計画的に実行し、効率的かつ効果的に資金や資産を管理すること

#### (3) 良質な工業用水の供給

- ・ 新取水施設の方針検討  
東毛工業用水道において、利根川の流心が変動したことから、将来的に取水不能になる可能性があるため、新たな取水施設の基本設計を実施

※1 浄水処理能力の耐震化は、取水口、配水池等の浄水処理工程の全てが耐震化されることで100%を達成するものであり、R5年度時点では未了部分が残っているため0%となる。

#### 渋川工水耐震実施状況

|     |                      |
|-----|----------------------|
| 実施済 | 沈澱池、水管橋<br>管理棟、取水口建屋 |
| 未実施 | 配水池、濃縮槽<br>取水口、現場操作室 |



〔渋川工業用水道沈澱池補強〕



〔東毛工業用水道水管橋耐震化〕



〔東毛工業用水道全景〕

### Ⅲ 水道事業



| 経営方針<br>(主な施策の方向性) |
|--------------------|
| (1)安全で質の高い水道用水の供給  |
| (2)強靱な水道の構築        |
| (3)収益力の向上と効率的な運営   |

| 数値目標  |  |                     |
|---|--|---------------------|
| R12目標   | R5実績   | 評価                  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>年間協定水量<br/>65,536千m<sup>3</sup> → <b>69,256千m<sup>3</sup></b></li> <li>県央第一水道の更新・改良<br/>(浄水処理能力の耐震化率) 29.0% → <b>100%</b></li> </ul> | <p>66,082千m<sup>3</sup><br/>(R5~7協定水量)</p> <p>78.9%<br/>(2系2列完成)</p> | <p>順調</p> <p>順調</p> |

#### <R5年度の取組>

##### (1) 安全で質の高い水道用水の供給

- 水質管理体制の充実・強化  
浄水場における緊急時の迅速・柔軟な対応と、通常時の効率的な対応の充実・強化を図るため、R4年度に水質検査センターを県央第二水道に移転し、R5年度から水質管理センターとして運営を開始
- 水道水質検査結果の精度と信頼性保証を確保するため、日本水道協会による水道GLPの更新審査を受検

##### (2) 強靱な水道の構築

- 県央第一水道の更新・改良（耐震化）
  - 1系浄水処理施設更新改良工事を発注
  - 1系浄水処理施設耐震補強工事を発注

##### (3) 収益力の向上と効率的な運営

- 年間協定水量見直しによる増量給水  
県央第二水道において、R4年度の受水市町との基本協定の見直しに基づき、増量給水を実施



〔技術研修（油吸着資材設置）〕



〔水質検査〕



〔県央第一水道浄水場〕

## IV 団地造成事業



| 経営方針<br>(主な施策の方向性)         | 数値目標                                       |                         |             |
|----------------------------|--|-------------------------|-------------|
|                            | R12目標                                      | R5実績                    | 評価          |
| (1) 企業誘致の受け皿となる産業団地の造成     | ・ 産業団地造成面積 <b>250ha</b>                    | 累積59.4ha<br>(R5:36.6ha) | <b>遅延</b>   |
| (2) 企業局の強みを結集した産業団地の早期分譲   | ・ 新エネルギー活用住宅モデル事業の実施<br><b>30区画以上の分譲開始</b> | 設計業務実施及び造成工事発注          | <b>概ね順調</b> |
| (3) 街の賑わいづくりにつながる住宅団地の分譲促進 |  |                         |             |

### <R5年度の取組>

#### (1) 企業誘致の受け皿となる産業団地の造成

- ・ 完成 2団地 (36.6ha)
- ・ 造成中 1団地 (19.6ha) R6年度完成予定
- ・ 造成中 2団地 (38.1ha) R7年度完成予定

#### (2) 企業局の強みを結集した産業団地の早期分譲

- ・ 分譲済 4団地 4件 (35.6ha)
- ・ 市町村の要望によるオーダーメイド方式の2団地を分譲
- ・ 藤岡インターチェンジ西産業団地の再分譲を実施

#### (3) 街の賑わいづくりにつながる住宅団地の分譲促進

- ・ 分譲済 13件 (住宅用地12件、業務用地1件)  
民間ノウハウを活用したPRや分譲を推進
- ・ 新エネルギー活用住宅モデル事業  
R7年度の分譲開始を目標に設計業務実施、第1期造成工事を発注



〔千代田第三工業団地〕



〔館林北部第四工業団地〕



〔高崎玉村スマートIC北地区工業団地〕



〔板倉NTグリーンブロック第1期造成工事〕

## V 施設管理事業



### 経営方針 (主な施策の方向性)

- (1) 収益力の向上と効率的な運営
- (2) 広く県民に親しまれるゴルフ場づくり

### 数値目標

| R12目標                                    | R5実績      | 評価 |
|--|-----------|----|
| ・ 賃貸ビル入居面積<br>3,686㎡ → <b>4,232㎡</b>     | 4,180㎡    | 順調 |
| ・ ゴルフ場利用者数 1 ゴルフ場当たり<br><b>45,000人/年</b> | 49,116人/年 | 順調 |

#### <R5年度の取組>

#### (1) 収益力の向上と効率的な運営

##### ① 格納庫事業

・ 入居者：4者 面積：2,908㎡ 入居率：84.1%

##### ② 賃貸ビル事業

・ 入居者：34団体 面積：4,180㎡ 入居率：98.8%



〔群馬ヘリポート格納庫〕



〔公社総合ビル〕

#### (2) 広く県民に親しまれるゴルフ場づくり

##### ① 第4期指定管理者（指定期間：R4.4.1～R7.3.31の3年間）を選定

玉村：(株)三商 前橋：久松商事(株)  
板倉：東急リゾート&ステイ(株) 新玉村：金井興業(株)

##### ② 県営ゴルフ場事業あり方検討委員会報告の趣旨を踏まえ、必要な検討を加えながら、運営方針を策定

##### [運営方針の概要]

- ・ 運営の方向性：指定管理者の創意工夫を促し、広く県民が気軽にゴルフを楽しめる場を提供
- ・ 民間ゴルフ場との棲み分け：ゴルフ人口の裾野拡大や県民の健康増進に寄与する事業等を推進
- ・ クラブハウスの方向性：高額にならない簡素なもの。諸室の規模・機能の見直しと機能向上



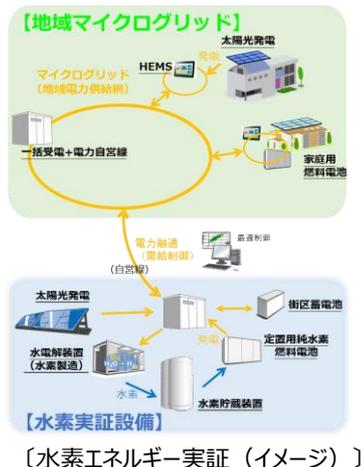
〔新玉村ゴルフ場〕

# 全事業共通の取組



## (1) 経営健全化の取組

- ・ 組織体制の整備と適正な定員管理  
発電事務所の体制整備  
(リニューアル工事への確に対応)
- ・ 人材育成・女性職員、障害者の活躍推進
- ・ 未利用資産の処分等資産の有効活用
- ・ 民間ノウハウ・活力の活用  
指定管理者制度、  
住宅団地分譲PR、  
地域マイクログリッド事業  
及び水素実証事業など



## (2) 地域貢献

- ・ 「ぐんま未来創生基金」への繰出
- ・ 地域振興積立金による文化・スポーツ事業への支援
- ・ 事業用施設を活用した学習機会の提供等
- ・ 市町村等に対する小水力発電事業の技術支援、相談等の実施など



〔群馬交響楽団〕



〔ぐんまマラソン〕



〔施設見学会 (写真は令和元年度) 〕



〔市町村の小水力発電所視察〕

## (3) 経営課題と新規事業の展開に向けた取組

- ・ DXの推進  
空中ドローン・水中ドローンの導入など施設の保守管理業務におけるDXを推進  
web会議システムによる局内外との会議、局内会議のペーパーレス化を推進
- ・ 調査研究事業の推進  
若手職員を中心に経営を取り巻く課題等について調査研究を実施  
発表会を開催し企業管理者等と議論 (R3:3テーマ、R4:3テーマ、R5:2テーマ)
- ・ PRの実施  
tsulunოსの活用によるPR動画作成・配信、ダムカードの配布、ハッ場発電所プロジェクションマッピングの一般見学など



〔浄水場PR動画〕



〔水中ドローンによる点検 (試行) 〕